



BizXaaSの共通基盤サービス

新クラウドサービスの展開を視野に、 共通基盤サービスを整備

(株)NTTデータ 基盤システム事業本部 システム基盤サービスビジネスユニット 第一基盤サービス統括部

●江森 恭太/第一基盤担当課長 寺田 康苗/第一基盤担当課長代理

NTT データは、豊富な実績を持つ開発フレームワークと、オープンソースの検証済みソフトウェアスタックをNTTデータの総合クラウドサービス「BizXaaS」のクラウド環境で活用できる共通基盤サービスを整備。ユニクロの台湾向けECサイト構築実績を踏まえ、新たなクラウドサービスの展開を検討している。

開発フレームワークとOSSソフトウェアスタックをクラウドで提供

NTTデータは、これまで多くの実績を積み重ねた開発フレームワークと、OSSソフトウェアスタックを、BizXaaSのクラウド上で共通基盤として提供するサービスのメニュー化を進めている。NTTデータは、この共通基盤をシステム開発の基盤として活用することで、

- ①業務が変わらないのにソフトやハードの寿命で、システム更改するのが勿体ない。
- ②独自アプリケーションを搭載したWeb環境をスモールスタートでスピーディに使用したい。
- ③個別最適で設計されたシステムを、共通基盤の上に構築し、運用や開発手法を共通化する事でコストを低減したい。

と考えるお客様に適合するソリューションとして、新規システム構築や、現在提供しているシステムの更改時の適用に向けた取組みを加速している。

共通基盤サービスの特徴

共通基盤サービスは、NTTデータがファシリティからPaaS層迄の環境と一元的な運用を提供する(図1)。

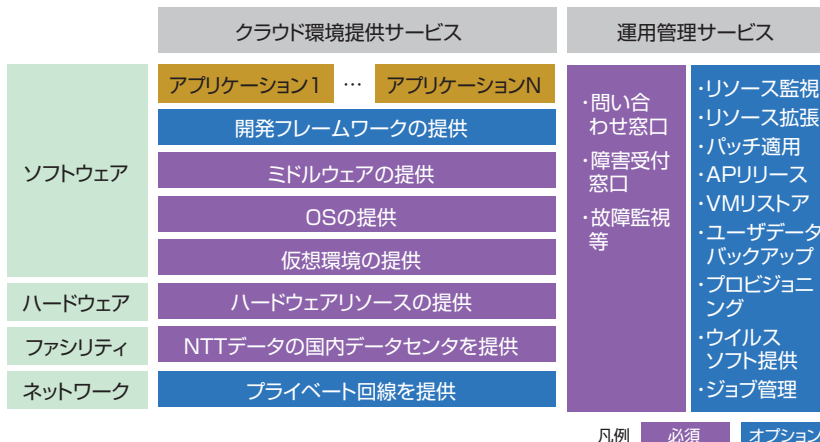
OSSミドルウェアを長期サポートするとともに、パッケージ化の主な特長として、以下の3点があげられる。

- ①NTTデータの実績ある開発フレームワークと検証済みのOSSソフトウェアスタック

基盤や運用の設計及び試験が大幅に削減でき、企業競争力の源泉となるアプリケーションの開発に、よりコストをかける事ができるようになる。また、OSSを用いていることから、プロビジョニング時にもソフト



【左】寺田 康苗課長代理 【右】江森 恭太課長



凡例 必須 オプション

図1 バーチャルプライベート基盤による新クラウドサービスの概念図

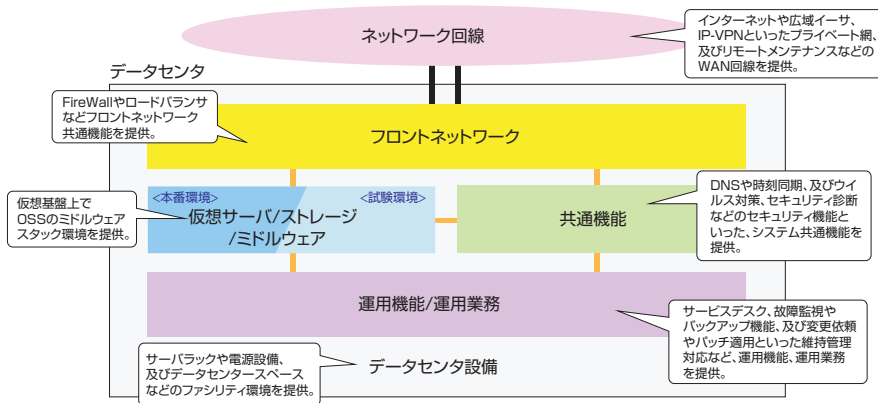


図2 新クラウドサービスの提供範囲 (全体概要)

ライセンスの制約が少ない事もメリットの1つである。

②ソフトウェアスタックの長期間サポート

業務は変更がないにもかかわらず、ハードやソフトの保守期限切れによってシステム更改を行わなければならないケースが多々ある。クラウド化により、ハードは制約が少なくなったが、ソフトは依然として保守期限の影響を受け業務に変更がなくともシステム更改が必要となるケースが多かった。共通基盤サービスでは、NTTデータがOSSの長期サポートを行う事で更改タイミングを伸ばす事が可能となった。これは、多くのお

客様に魅力的なサービスと言える。

③スモールスタートを考慮した提供形態

流通業や製造業等で新規システム構築するシチュエーションを考慮して標準サイズや構成を検討した。従来のプライベートクラウドは、既存サーバ群の仮想化統合やデータセンタ統合を意識した大規模構成でコストメリットが出る構成としていたが、共通基盤サービスは、最も需要の多いWebシステムに必要なサーバ群+オプションの形式として、新システム構築やシステム更改を行うお客様に早く安く提供できる様に工夫した (図2)。

共通基盤サービスの構成要素は、BizXaaSのIaaS基盤上にWebサー

ビス等を提供する為の標準の10VM (Virtual Machine:仮想マシン) の仮想サーバ、ロードバランサ等を提供している (図3)。

さらに一般的なクラウド提供事業者と異なり、共通基盤サービスと上位のSI部分を一括で提供し、運用できる事やNTTデータの開発手法を熟知した技術者が多く存在している事も大きな強みである。

ユニクロの台湾向けECサイトを共通基盤を活用し短期間で構築

共通基盤サービスを活用して構築した事例として、急成長を続けるユニクロの台湾向けオンラインストアがあげられる。NTTデータは、これまで培ってきたECサイト構築・運営ノウハウをベースとする「ダイレクトチャネルプラットフォーム」を共通基盤サービス上でクラウド化し「グローバルECサービス」としてSaaS型で提供することで、高信頼かつ高いサービスレベルを実現する台湾向けECサイトを、短期間で実現した。

今後、NTTデータは、お客様システムのクラウド基盤として使用していくのはもちろんの事、ユニクロの台湾向け案件と同様にNTTデータが展開する新SaaSサービスやM2Mクラウド等に安価で安定した共通基盤を提供していく。また、パッケージソフトウェアをSaaS化したいソフトウェア開発会社等に対しても、本サービスを展開していく。

※ BizXaaSについてははこちらもご参照ください。

URL : <http://bizxaas.net/>

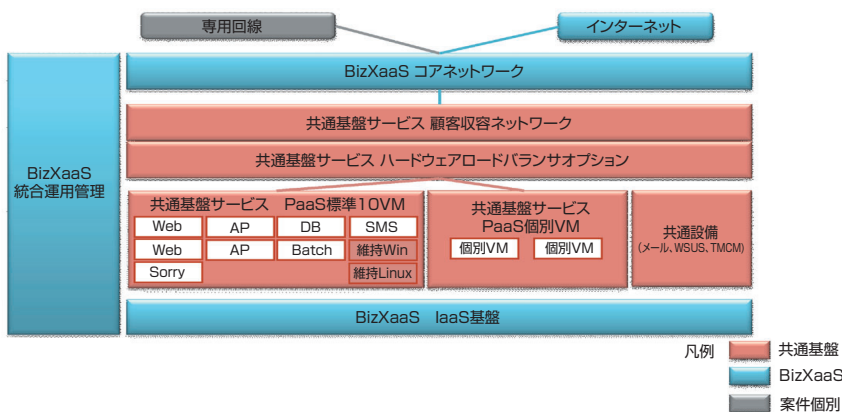


図3 共通基盤サービスの構成要素